

社会資本総合整備計画														事後評価書		令和07年12月17日	
計画の名称	快適で安全なまちづくりを創出する公園整備（第2期）（防災・安全）																
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）												重点配分対象の該当				
交付対象	八幡市																
計画の目標	本市の都市公園は、供用後長期経過した公園が大半であり、公園施設の老朽化に伴う維持管理コストの増大が課題である。公園施設の計画的な維持管理の方針及び長寿命化計画を定め、施設の改築・更新を実施し、公園利用者の安全・安心の確保や公園施設に係るトータルコストの低減を図りながら、地域のにぎわいと交流を育み、次世代へと継承していくために公園の整備を進めます。																
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		171	A	171	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%		

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		30%	45%	60%
1	2ha未満の都市公園における老朽化した遊具の改築・更新等を行う施設割合を60%とする。			
	2ha未満の都市公園における老朽化した遊具の改築・更新等を行う施設割合 (整備率) (%) = (改築・更新等を行った施設箇所数) / (改築・更新等を必要とする施設箇所数) × 100	30%	45%	60%
2	2ha以上の都市公園における老朽化した施設等の改築・更新等を行う施設割合を60%とする。			
	2ha以上の都市公園における老朽化した施設等の改築・更新等を行う施設割合 (整備率) (%) = (改築・更新等を行った施設箇所数) / (改築・更新等を必要とする施設箇所数) × 100	30%	45%	60%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	☐	連携中枢都市圏を含む	☐	流域水循環計画を含む	☐	地域再生計画を含む	☐

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	八幡市	直接	八幡市	－	－	公園施設長寿命化対策支援事業	施設の改築・更新	八幡市	■	■	■	■	■	150		策定済
	A12-002	公園	一般	八幡市	直接	八幡市	－	－	公園施設長寿命化計画策定調査	市内92公園の公園施設長寿命計画の見直し	八幡市		■				2		策定済
	A12-003	公園	一般	八幡市	直接	八幡市	－	－	公園施設長寿命化計画策定調査	市内92公園の公園施設長寿命化計画策定調査	八幡市				■	■	19		策定済
											小計						171		
											合計						171		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
八幡市建設産業部道路河川課にて実施	令和7年度
	公表の方法
	市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	2ha未満の都市公園における目標については、実施計画通りに達成ができた。 2ha以上の都市公園における目標については、当初計画に入っていなかった施設の更新が必要になったため目標値を下回る結果となった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き、老朽化した施設等の改築・更新を実施していく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	60%	
	最 終 実績値	65%	
2			
	最 終 目標値	60%	当初計画に入っていなかった施設にて更新の必要が生じたため
	最 終 実績値	52%	